新規参入で夢を実現！
～夏秋ナスと施設イチゴで収益を上げながら事業拡大～

岡崎市　伊藤吉孝さん
夏秋ナス、施設イチゴ

【平成 30 年 12 月 17 日掲載】

岡崎市（旧額田地域）で新規参入により就農し、夏秋ナスおよび施設イチゴの生産と、期間限定カフェを営む伊藤園株式会社の伊藤吉孝さんをご紹介します。

夏秋ナス生産で就農！

伊藤吉孝さん

伊藤さんは、30 代後半まで建設業に従事していましたが、37 歳のときに仕事をやめ、農業大学校の雇用創出農業研修を 1 年間受講しました。市や産地からの斡旋や勧誘があったことと、初期投資が少なくてすむことから、夏秋ナス生産で就農計画を立て、平成 25 年にＪＡあいち三河額田夏秋なす部会に加入、就農しました。思い切って転職する理由となったのは、今後の人生を考えた際に、生産から消費してもらうまですべて自分で担える農業に魅力を感じたこと、家庭菜園で育てたバジルをペーストにしたところ周囲から好評でうれしかったこと、知的障害を持つ子供の親として農福連携のような取組ができないか模索したかったことなどがあります。

自分の作ったイチゴでカキ氷屋をしたい！

研修中は、技術習得のため仕事をやめて研修に専念する必要があり、失業保険に頼る生活となりました。したがって、研修後はなんとしても農業で生計を立てる必要があり、研修中から積極的に先進農家に見学に行きました。ツテが無くとも自分で直接電話して、県内外の農家に施設やほ場を見せてもらい、栽培管理や技術を勉強することはもちろん、経営者としての心構えや規模拡大の際の資金面の話などを聞き、自分のやるべきこととやりたいことのイメージを膨らませました。その中で、ナスで経営基盤を築きつつ、イチゴを栽培し、自分の作ったイチゴでカキ氷を作って売りたい、さらに将来的にはイチゴ狩り園もやりたい、という目標ができました。

有言実行により事業拡大

夏秋ナスの栽培の様子

夏秋ナスの栽培を始めるにあたり、一般的な経営モデルでは 10a あたり単収 12t を目指すように言われますが、伊藤さんは、単価と経費の試算から、家族の生活費を確保するには 15t 以上が必要と考え、栽培を開始した平成 26 年から 15t を目指しました。妻の愛さんと２人の労働力で単収 16t を生産でき、有言実行となりました。

少しずつ面積を増やし、平成 28 年以降は単収 20t 以上の年もあり、経営の重要な柱となっています。

２年目からはイチゴ栽培に果敢に挑戦しました。地域の先輩農家にハウスを借り、栽培管理を教えてもらいながら育てたところ上手く収穫でき、イチゴ栽培に手応えを感じました。また、自分のやりたい加工への利用を想定した場合、ナスのように部会での販売はできず、業務用（ケーキ屋）など販路を開拓する必要があることも理解しました。

さらに３年目、「とにかくカキ氷屋もやってみよう」と、２年目に生産して冷凍保存したイチゴを使ってカキ氷の販売を開始しました。店は、既存の建物を自ら改装してカフェにしました。また、イチゴ栽培用のパイプハウスを新設し、ある程度の収量が得られるようになったため、地域のケーキ屋に営業に回り、ケーキ作りに求められる品質や注意点を勉強しながら販路を開拓していきました。

現在６年目で、天候不良や連作障害など栽培面で苦労することもありますが、一つ一つ課題の解決に取り組んだり、自分でやりきれない部分は割り切って他に頼んだりしながら、順調に営農しています。カフェでは今年から、冬～春にパフェを販売して収益を得るなど、農業と六次産業化で経営は軌道に乗り始めました。

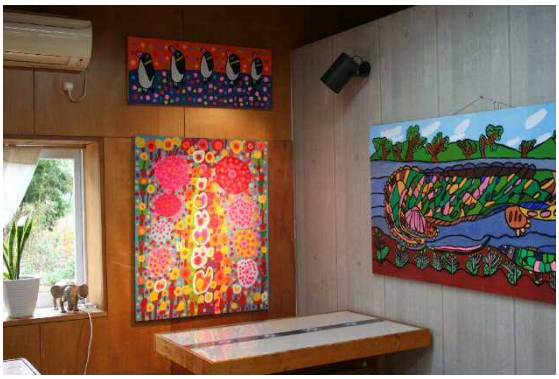
作業の年間計画

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
夏秋ナス												
イチゴ												
カフェ		パフェ					カキ氷					

夢に向かって邁進中

将来の夢である観光農園や農福連携を見越して、平成 30 年に法人となりました。妻の愛さんは、頼れるパートナーとして主戦力になっており、収穫や栽培管理に従事するだけでなく、パート従業員の管理を任せています。前職の建設業と比較して、「農業のいいところは、女性の役割が大きく分担して仕事ができるところ。イチゴは特に重労働が少ないこともあり対等な立場で仕事ができる」と語り、就農してよかったと楽しそうに話してくれました。

カキ氷とスイーツのパンフレット



カキ氷屋の室内は自身の手でリフォームし、
福祉施設の利用者の絵画が飾られている

新規参入で入ったからこそ、農業の良さも改善すべき点も理解して、夢に向かって邁進する姿は大変頼もしく、支援する側としてもうれしく感じました。

執　　筆：農業経営課
取材協力：西三河農林水産事務所農業改良普及課

Copyright (C) 2018, Aichi Prefecture. All Rights Reserved.